

～ “もっと誇れるくずはへ” KUZUHA MALL（くずはモール）第2期開発計画～

「KUZUHA MALL」増床リニューアル工事に今夏着手。オープンは2014年春予定。

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府中央区、社長：加藤好文）と株式会社京阪流通システムズ（本社：大阪府中央区、社長：末近義治）は、樟葉駅前の大型商業施設「KUZUHA MALL」を増床リニューアルする第2期開発計画につき、今夏より工事に着手します。

1972年に、京阪沿線“くずは地区”の街づくりの核としての役割を担うべく、日本の広域型ショッピングセンターの先駆けとして誕生した「くずはモール街」は、2005年に総建て替えによって、大規模ショッピングセンター「KUZUHA MALL」として生まれ変わり、これまで40年間、常にお客さまから支持される施設を目指して進化を続けてきました。

今回の「KUZUHA MALL」第2期開発計画は、2005年以来の大規模増床工事となり、将来にわたって「選ばれる京阪沿線」であり続けるため、京阪グループが重点的に取り組む「拠点開発の推進」のひとつです。「もっと誇れるくずはへ」という開発コンセプトのもと、お客さまから既に支持をいただいている「ちょっと憧れの生活」を提案できる高感度なファッション、インテリア、雑貨等の店舗群について一層の集積に努めると同時に、エンターテインメントや住居関連商材等の現在不足している機能の強化を図り、「KUZUHA MALL」は国内屈指の規模・内容を誇るRSC[※]への成長を目指します。

増床リニューアルオープンは2014年春の予定です。

概要は下記のとおりです。

※RSC（リージョナル・ショッピングセンター）：広域から集客する大型のショッピングセンター。

記

1. 工事概要、着手予定時期および開業時期

今回の計画では、西館を解体し、本館を増床します。また、KIDS館、くずはコートも解体し、新南館（仮称）を建設し、多層階として本館との動線の強化を図ります。

解体工事着手は2012年夏、増床リニューアルオープンは2014年春を予定しています。なお、工事に伴い、西館・KIDS館・くずはコートは営業を終了しますが、既存本館は一部の店舗を除き、営業を継続します。

2. 増床工事イメージ



3. 沿革および今後の予定

| | |
|---------|--|
| 1972年4月 | 「くずはモール街」オープン (営業面積 約 13,000 m ² 、店舗数 約 70 店舗) |
| 2004年1月 | 「くずはモール街」閉館 |
| 2005年4月 | 「KUZUHA MALL 本館/西館」リニューアルオープン |
| 9月 | 「KUZUHA MALL KIDS 館」オープン ※全館グランドオープン (営業面積 約 50,000 m ² 、店舗数 約 170 店舗) |
| | ⋮ |
| 2012年 夏 | 「KUZUHA MALL」増床リニューアル工事 着手 (西館6月末営業終了、KIDS 館・くずはコート8月末営業終了) |
| 2014年 春 | 「KUZUHA MALL」増床リニューアルオープン (営業面積 約 72,000 m ² 、店舗数 約 230 店舗) |

4. 施設概要

| | |
|------|--|
| 施設名 | KUZUHA MALL (くずはモール) |
| 事業者 | 京阪電気鉄道株式会社 |
| 運営管理 | 株式会社京阪流通システムズ |
| 所在地 | 大阪府枚方市楠葉花園町 15 番 1 号 (京阪電車樟葉駅下車スグ) |
| 延床面積 | 約 200,000 m ² (増床前 約 110,000 m ²) |
| 営業面積 | 約 72,000 m ² (増床前 約 50,000 m ²) |
| 駐車台数 | 約 3,000 台 (増床前 約 2,000 台) |

※施設概要については、関係法令等の調整により変更となる場合があります。

5. 完成予想図

<樟葉駅前に広がる新「KUZUHA MALL」>



<本館増床部>



以上